

※事故の程度が「死亡」又は「障害残存の可能性が高い」事例のみ

		事故の内容																				総件数	
		ドレーン・チューブ類の不適切使用	ルートクランプエラー	空気混入	三方活栓操作間違い	使用前の点検・管理ミス	使用中の点検・管理ミス	使用方法指示間違い	自己抜去	自然抜去	切断・破損	接続はずれ	接続間違い	組み立て	点滴漏れ	破損	閉塞	未接続	その他のドレーン・チューブ類の管理に関する内容	その他のドレーン・チューブ類の使用・管理の指示に関する内容	その他のドレーン・チューブ類の使用に関する内容		その他のドレーン・チューブ類の準備に関する内容
医療機器の分類と事故の程度	中心静脈ライン(0)	死亡																					0
		障害残存の可能性が高い																					0
	末梢静脈ライン(1)	死亡																					0
		障害残存の可能性が高い													1								1
	動脈ライン(0)	死亡																					0
		障害残存の可能性が高い																					0
	気管チューブ(2)	死亡																	1				1
		障害残存の可能性が高い																			1		1
	気管カニューレ(4)	死亡															1					1	2
		障害残存の可能性が高い															2						2
	栄養チューブ(NG・ED)(1)	死亡																				1	0
		障害残存の可能性が高い																				1	1
	尿道カテーテル(1)	死亡																					0
		障害残存の可能性が高い																1					1
	胸腔ドレーン(1)	死亡																				1	1
		障害残存の可能性が高い																					0
	腹腔ドレーン(0)	死亡																					0
		障害残存の可能性が高い																					0
	脳室・脳槽ドレーン(0)	死亡																					0
		障害残存の可能性が高い																					0
皮下持続吸引ドレーン(0)	死亡																					0	
	障害残存の可能性が高い																					0	
硬膜外カテーテル(0)	死亡																					0	
	障害残存の可能性が高い																					0	
血液浄化用カテーテル・回路(0)	死亡																					0	
	障害残存の可能性が高い																					0	
三方活栓(0)	死亡																					0	
	障害残存の可能性が高い																					0	
その他のドレーン・チューブ類(1)	死亡											1										1	
	障害残存の可能性が高い																					0	
合計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4	0	1	0	4	0	11